

空知の高校図書委員が選んだ

中学生におすすめの本



夜のピクニック

恩田陸

高校生活最後を飾るイベント「歩行祭」。それは全校生徒が夜を徹して 80 キロ歩き通すという伝統行事だった。甲田貴子は密かな誓いを胸に抱いて、歩行祭にのぞんだ。三年間、誰にも言えなかった秘密を清算するために…。親友たちと歩きながらも、貴子だけは、小さな賭けに胸を焦がしていた。



カラフル

森絵都

「おめでとうございます、抽選にあたりました!」 天使にこう言われ、一度死んだ「ぼく」は、人生に再挑戦するチャンスを得る。自殺を図った少年、真の体にホームステイし、自分の罪を思い出さなければならないのだ。真として過ごすうち、「ぼく」は人の欠点や美点が見えてくるようになるのだが…。



掟上今日子の備忘録

西尾維新

掟上今日子、またの名を忘却探偵。すべてを1日で忘れる彼女は、事件を(ほぼ)即日解決。あらゆる事件に巻き込まれ、常に犯人として疑われてしまう不遇の青年・隠館厄介は今日も探偵を呼ぶ。忘却探偵シリーズ第1弾。



僕等がいた

高瀬ゆのか

切ない片思いを経て、元春と両思いになった七美。だが突然の別れ。離れても、お互いを信じていればいつかまた戻れるはず。しかし運命は簡単には2人に味方しなかった。やがて、7年の歳月が経ち…。



植物図鑑

有川浩

「お嬢さん、よかったですら俺を拾ってくれないか?」 楽しくて美味しい道草がやがて2人の恋になる…。



バッテリー

あさのあつこ

そうだ本気になれよ。本気で向かってこい。自分の才能に絶大な自信を持つ巧の前に、同級生の豪が現れ本気の野球を申し出るが…。



西の魔女が死んだ

梨木香歩

中学校へ行けないまいは、祖母のもとで魔女修行をすることになった。それは、何でも自分で決めるといこと。



ぼくらの七日間戦争

宗田理 (シリーズ)

東京下町にある中学校の1年2組の男子生徒全員が河川敷の廃工場に立てこもり、大人たちへの叛乱を起こした…。



×ゲーム

山田悠介

10年ぶりの小学校の同窓会を境に、凄惨な事件が起きた。かつてのいじめ「×ゲーム」との関わりは?



図書館戦争

有川浩

公序良俗を乱し人権を侵害する表現を取り締まるメディア良化法。超法規的検閲に対抗し、正義の味方が図書館を駆ける!



天使は奇跡を希う

七月隆文

黒板の前で微笑む転校生の女の子には翼が!? 正体を知った僕は、幼馴染たちと彼女を天国へ帰そうとするが、彼女には真の目的があった…。



おおかみこどもの雨と雪

細田守

お母さんの「花」、雪の日に生まれた姉の「雪」、そして雨の日に生まれた弟の「雨」の3人家族には、決して人に言えない秘密があった。



空色の地図

梨屋アリエ

ある日突然、中学三年の初音のもとに、差出人のわからない封筒が届いた。中には、8歳の夏休みに自分に宛てて書いた手紙が。なぜ今になって届いたのだろう…?



キリン

山田悠介

天才精子バンクで生まれた兄弟。兄は天才数学者の道を歩むが、弟は母親からも見放されてしまう。失敗作の烙印を押された弟は孤島の施設に入れられて…。



ちぐはぐな部品

星新一

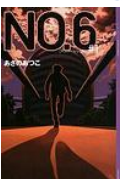
事故により、脳を残して全て人工の身体となり、ひっそりと一人で暮らしていたムント氏。ある日、外の世界に繋がるテレビと電話が通じなくなり、しかたなく外に出ると、そこは動くものがなにひとつない世界だった。



夢幻花

東野圭吾

独り暮らしの老人が殺された。遺体の第一発見者である孫娘の梨乃は祖父の死後、庭から消えた黄色い花のことが気になり、事件の真相と花の謎解明に向けて動き出すが…。



No. 6

あさのあつこ

2013年の理想都市「No. 6」。エリート居住区に住む12歳の紫苑は、特別警戒地域から逃走してきた少年・自称ネズミと出会う。



神様のカルテ

夏川草介

栗原一止は信州の病院に勤務する内科医。一般診療から救急医療までをこなす地域医療の現実は厳しい。それでも仕事を続けるのは…。



Arknoah 僕がつくった怪物

乙一

父親を亡くした兄弟・アールとグレイは、不思議な世界「アークノア」に迷い込んだ。そして、2人は世界を破壊するべく現れた、恐ろしい怪物と出会い…。



恋空

美嘉

恋は思い通りにいかないもの。だけど、だから、追いかけてしまう…。こんなにも切なくて、こんなにも苦しいのに、なぜか温かい。ケータイ小説サイトでダン・トップ1位の恋愛物語を単行本化。



女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと



西原理恵子

寿司も指輪も自分で買おう。人生という航路に絶対安全はないからこそ、今伝えておきたい母から娘へのハートフルな生き方指南。

嫌われる勇氣



岸見一郎

どうすれば人は幸せに生きることができるか。その問いに、シンプルかつ具体的な答えを提示する「アドラー心理学」について、対話形式を用いてまとめた一冊。

「かど」と「すみ」の違いを言えますか？



日本語研究会 [編]
「機嫌」と「気分」の違いは？ 「1週間ごとに会う」と「1週間おきに会う」ではどちらがよく会う？ 素朴な日本語の疑問を解説！

好奇心を“天職”に変える 空想教室



植松努

未経験、コネなし、援助なし。小さな町工場から自家製ロケットを打ち上げるという経験から見つけた、どんな夢でも実現させてしまう方法を語る。

九十歳。何がめでたい



佐藤愛子

人間は「のんびりしよう」なんて考えてはダメだということが、九十歳を過ぎてよく分かりました。御年九十二歳。満身創痍の佐藤愛子が、しほり出した怒りの書。



不思議の国のアリス

ルイス・キャロル

大慌てで走っていくウサギのあとを追って、アリスが落ちた深い穴。そこは不思議の国の入り口だった…。



星の王子さま

サン・テグジュペリ

サハラ砂漠に不時着した飛行士と、ほんとうのことしか知りたがらない星の王子さまとのふれあいを描いた、永遠の名作。



りんごかもしれない

ヨシタケシンスケ

テーブルの上のりんご。でも、これはりんごじゃないのかもしれない。考える力があれば、世の中ははてしなく面白い。ひとつのりんごから始まる、発想絵本。